

ろう教育を考える全国フォーラムのご案内

【オンライン・対面のハイブリッド形式で行います！】

平素より、当協議会の事業に対し、ご理解ご協力をいただきお礼申し上げます。

さて、今年7月29日（金）～31日（日）高松市において、第32回ろう教育を考える全国討論集会 in うどん県を開催する予定でしたが、コロナ禍等の諸般事情により、残念ながら休止となりました。

代わりに、埼玉県聴覚障害者協会と埼玉の聴覚障害教育を考える会のご協力をいただき、オンラインと対面によるハイブリッド形式で「ろう教育を考える全国フォーラム」を開催することにいたしました。本フォーラムでは、九州大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科学分野教授の中川尚志先生をお招きして、中川先生の講演をはじめ、パネルディスカッションを企画しました。奮ってご参加されますようご案内申し上げます。

記

1. 主 催：特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会
2. 協力団体：一般社団法人埼玉県聴覚障害者協会、埼玉の聴覚障害教育を考える会
3. 日 時：2022年7月30日（土）13：00～16：00
4. 対面定員：50名 ※オンライン申し込みの場合、定員はございません。
5. 対面会場：岩槻駅東口コミュニティセンター
〒339-0057 さいたま市岩槻区本町3-1-1
TEL. 048-758-6500 FAX. 048-758-6521
6. 参加費：当協議会正会員（個人）・賛助会員 1,000円
※地域団体の加盟有無に関わらず、個人が正会員か賛助会員であることが条件となります。
上記会員以外の一般参加 2,000円
7. 内容及日程
《テーマ》「きこえない・きこえにくい子どもの早期支援に向けた
医療・保健・福祉・教育の連携のあり方について考える」

0～2歳の聴覚障害児を持つ保護者への支援をはじめ、きこえない・きこえにくい子どもの切れ目のない支援を円滑に進めるため、当事者団体、医療従事者、行政、教育現場等のネットワークづくりが非常に大切だと謳われるようになってきています。また、コミュニケーションの選択の幅を広げるため、補聴器や人工内耳を装用したとしても、手話言語を学ぶ、手話言語で学び、手話言語にアクセスしていくことが重要なこととなります。保護者の気持ちに寄り添いつつきこえない・きこえにくい子どもの「育ちの見通し」をもつための支援などの課題解決のために、適切な関係機関とのネットワークづくりのあり方などを考えます。

《日程》

- 12：30～ 受付 オンラインは12：45～入室
- 13：00～13：15 開会式・基調報告
- 13：20～14：10 講演
「聴覚障害児の早期発見・早期療育
～補聴器・人工内耳を装用しても手話言語にアクセスできる環境を～」
講師：中川尚志先生 九州大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科学分野教授
- 14：20～15：50 パネルディスカッション
【パネラー】
- ・医療機関の立場 中川 尚志氏 (同上)
 - ・教育現場の立場 服部真由美氏 (愛知県立千種聾学校教諭乳幼児教育相談)
 - ・保護者の立場 佐藤 千里氏 (埼玉の聴覚障害教育を考える会)
 - ・放課後サービスの立場 廣中嘉隆氏 (障害児通所事業所すてっぷ施設長、
元奈良県立盲学校長・元奈良県立ろう学校長)
- 【コーディネーター】
山根 昭治氏 (NPO 法人ろう教育を考える全国協議会理事長)
- 15：50～16：00 閉会式 (次期開催地 PR あり)

8. 参加申し込み方法について

申し込みには団体と個人による申し込みがあります。

(1) 団体による申し込み

ろう教育を考える全国協議会 (以下「協議会」という) 加入団体 (別揚) 都道府県のろう協
または聴覚障害者団体および関係団体 (手話サークル等) で受け付けます。お申し込みは個人
申込書に必要事項をご記入の上、参加者に要する費用を添えて団体担当の方にお申し込み
下さい。

※各団体の担当者は、申し込みを集約して所定の「総括申込書」に記入して、当協議会事務
局にお申し込み下さい。なお、参加費は指定の口座にお振り込み下さい。

「総括申込書」は、下記の事務局までメールで催促してください。折り返しデータをお送
りします。

※協議会の正会員 (個人) 及び賛助会員ではない場合は、一般参加となりますので、参加費
のお支払いにはご注意ください。正会員 (団体) は一般参加扱いです。

(2) 個人による (団体による申し込みができない場合)

申込書に必要事項にご記入の上、当協議会事務局にお申し込み下さい。なお、参加費は指定
の口座にお振り込み下さい。

注意) フォーラムでの参加は、対面とオンラインでの参加となります。申込書に「対面」か「オ
ンライン」のいずれかを○で囲んでください。対面の場合、人数に限りがあります。定員
になり次第対面による参加申込の受付を締め切る場合がありますので、ご了承ください。

◆参加費の振込先について

(1) ゆうちょ銀行振込口座

記 号 1 3 2 1 0

番 号 0 5 0 2 2 3 3 1

口座名義 特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会

(2) 他銀行からゆうちょ銀行

金融機関コード 9 9 0 0 店番 3 2 8

店 名 三二八店 (サンニハチ店)

普通預金 0 5 0 2 2 3 3

口座名義 特定非営利活動法人ろう教育を考える全国協議会

※通信欄に「ろう教育全国フォーラム参加費」と明記してください。

※振込手数料は各自でご負担をお願いします。

※お申し込み後、参加を取り消された場合、参加費はお返しできませんので、ご了承ください。事務手続きや処理の混乱を避けるため、参加申込書の送付と参加費の振込は、必ず同時にお願いします。申込み連絡は、郵送かFAXもしくは添付メールでお願いします。電話での申し込みは受け付けていません。

◆オンラインでの参加を申し込まれた方へ

参加費の入金が確認された上で、申込書に記入されたアドレス宛にオンラインのIDとパスワードをお知らせします。お知らせは7月20日前後、予定しています。

◆参加申込書の送付先

郵送される場合 〒371-0843 群馬県前橋市新前橋町13-12

群馬県社会福祉総合センター1階

一般社団法人群馬県聴覚障害者連盟 堀米宛

FAXされる場合 0 2 7-2 5 5-6 8 7 0

メールでお送りする場合 horigome-yasuharu@deaf-gunma.com

◆申込締め切り 2022年7月11日(月)

◆参加申込書の記入方法について

申込書は念のためコピーをとって保管してください。

<注意事項>

①団体申込・個人申込、いずれかに○を囲んでください。

②都道府県名をご記入下さい。

③参加形式には、対面参加・オンライン参加、いずれかに○を囲んでください。

④参加者の氏名・住所・連絡先をご記入下さい。オンラインでの参加を希望される場合は、E-mailを忘れずをお願いします。

⑤協議会賛助会員の有無、ろう者・きこえる人のいずれかに○を付けて下さい。

⑥所属団体は、次の中から選んでその番号に○を付けて下さい。

ろう教育を考える全国フォーラム 参加申込書

団体・個人

都道府県名：

参加形式 (対面 ・ オンライン)

●申込書は、必ずコピー（控え）をとってお手元に保管しておいて下さい。

●7月11日（月）までに申し込み下さい。

ふりがな		全国協議会の区分 ※1	ろう者 きこえる人
氏名		正会員・賛助会員・非会員	
住所	〒	所属団体名	
E-mail			
FAX		団体区分（※該当するところに○を付けて下さい） 1 学校関係者 2 保護者 3 聴覚障害者 4 手話関係者 5 学生 6 その他	
TEL			
手話通訳者以外の要約筆記の情報保障が必要な方は（ ）に○を付けて下さい。		要約筆記が必要です。（ ）	

※1 全国協議会会員の区分＝地域団体の加盟有無に関わらず、個人が正会員か賛助会員であることが条件となります。